

令和5年度 公共交通事故被害者等支援フォーラム 開催内容

公共交通事業者の安全意識のさらなる向上、被害者支援の意義等についてより一層の理解を深めていただくため、関東運輸局では平成27年度より「公共交通事故被害者等支援フォーラム」を開催しております。

本年の講演では、明石歩道橋事故 ご遺族 下村 誠治 様より「被害者の立場から望むこと」と題し、公共交通事故の悲惨さや公共交通事業者に望む対応についてお話をいただき、参加者からは高い関心が寄せられました。

また、WILLER EXPRESS株式会社 取締役 運輸本部長 柳原 昭仁 様より「被害者等支援計画の策定」と題し、被害者等支援計画の策定経緯や危機管理への取り組みについてお話いただき、参加者から多くの反響をいただきました。

参加いただいた方々からは「輸送の安全の確保を最優先とした事業運営の重要性を改めて痛感しました」、「各社に合った内容の被害者等支援計画とする考えは、参考になりました」等の感想をいただきました。

- ▶日 時 令和5年11月8日（水） 14時00分～16時00分
- ▶場 所 東京運輸支局 1階会議室 ※オンライン方式と対面方式の併用
- ▶参加者数 鉄道、バス、航空など 33事業者
- ▶次 第（敬称略）

開会挨拶 関東運輸局交通政策部 部長 落合 裕史

講 演 「被害者の立場から望むこと」

明石歩道橋事故 ご遺族 下村 誠治

（国土交通省 公共交通事故被害者等支援アドバイザー）

講 演 「被害者等支援計画の策定」

WILLER EXPRESS株式会社 取締役 運輸本部長 柳原 昭仁

情報提供 「公共交通事故被害者等支援への取り組み」

関東運輸局交通政策部バリアフリー推進課 課長 杉田 美千代

情報提供 「NASVAの交通事故被害者援護制度について」

独立行政法人自動車事故対策機構 東京主管支所

被害者援護グループ アシスタントマネージャー 田嶋 悠介

